


1. 交通規制（工事）概要

（1）交通規制区間位置図



（2）工事箇所

橋 梁 名	太田高架橋（上り線：米原方面） 
開 通 日	1976年（昭和51年）11月2日（開通から41年経過）
道 路 名・区 間	E8北陸道 福井IC～鯖江IC
所 在 地	福井市太田町
橋 長	188m
橋 梁 上 部 工 形 式	PC単純合成桁橋×1連+鋼2径間連続鈹桁橋×1連+鋼3径間連続鈹桁橋×1連（今回の工事では、鋼鈹桁橋2連（下線部分）の床版取替工事を実施させていただきます）
工 事 内 容	老朽化した橋梁のコンクリート床版を新しい床版に取り替える工事

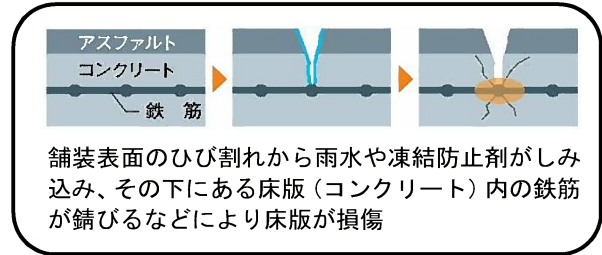
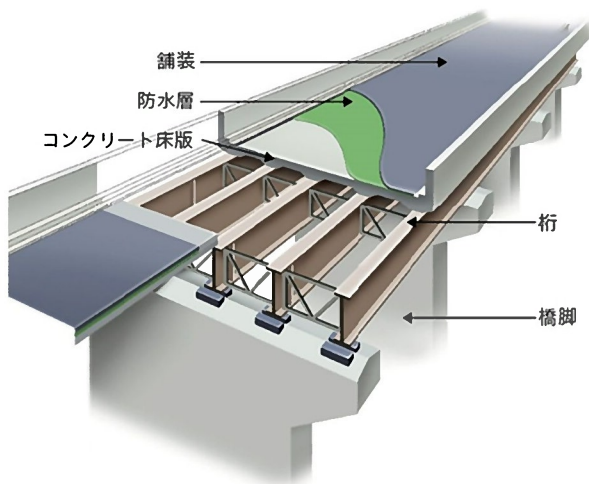
(3) 工事内容

<実施予定の主な工事・作業>

○お客さまの走行安全性と快適性を高めるために

①老朽化した橋梁のコンクリート床版を撤去し、新しいコンクリート床版に取り替える工事をおこないます。

工事の際は、現場での作業時間の短縮と品質向上のために、あらかじめ工場で製作されたプレキャストコンクリート床版に取り替えます。



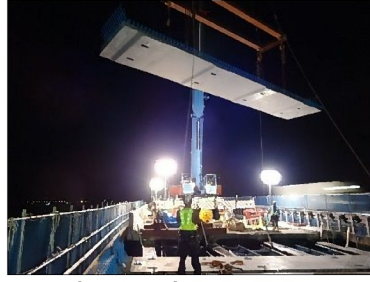
太田高架橋の損傷状況



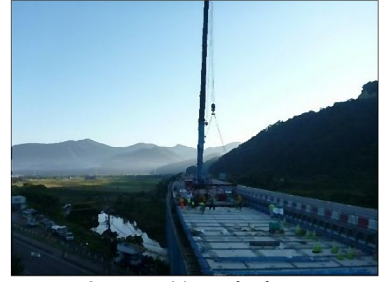
■床版取替工事のイメージ



老朽化した床版の撤去

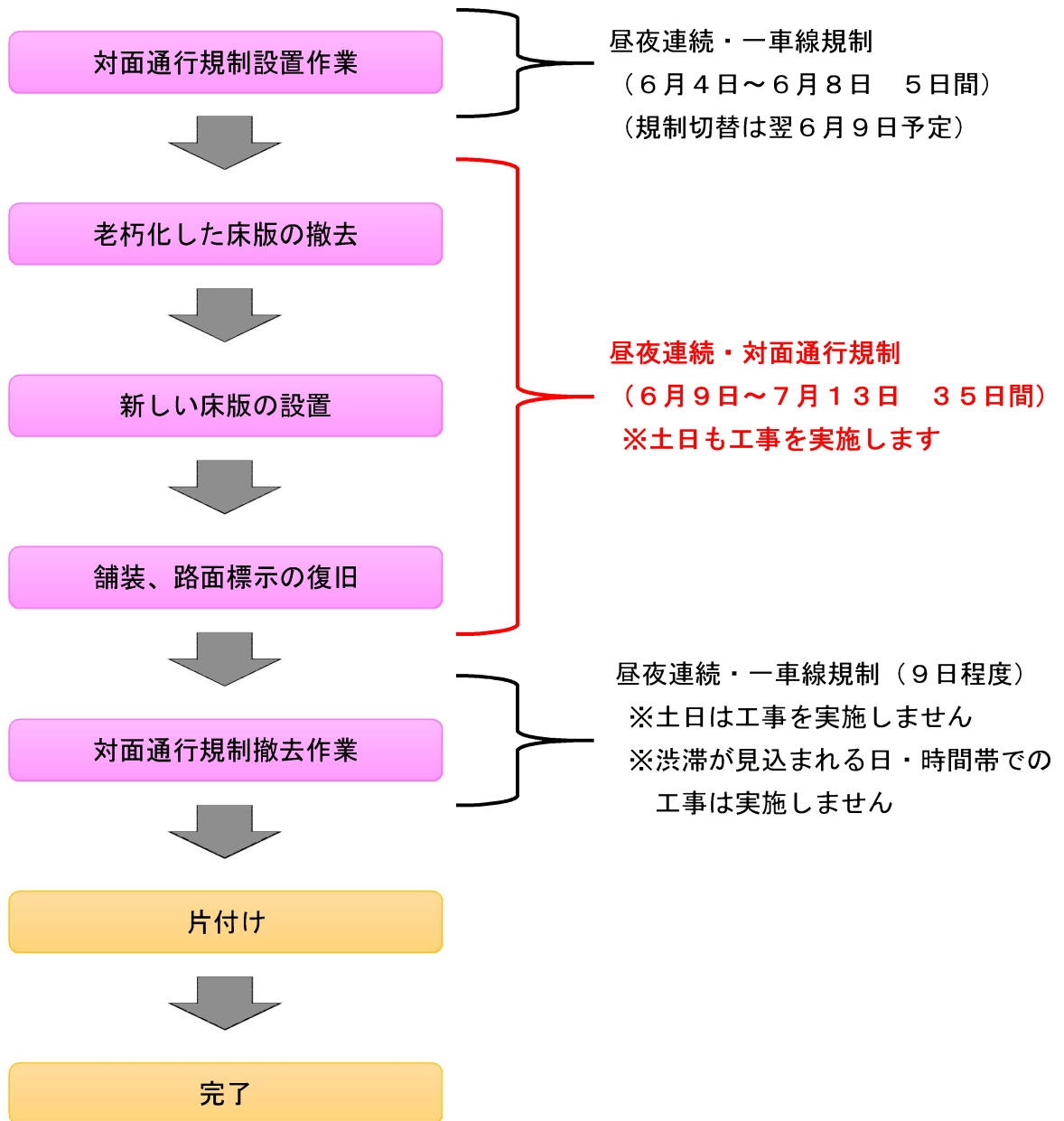


新しい床版の設置



床版取替工事全景

■工事の手順と規制種別



2. 工事によるお客さまへのご迷惑を最小限とする取り組み

(1) 工事における取り組み

①リニューアル工事期間の設定

交通量が増加するゴールデンウィークやお盆と重複しない実施期間を設定させていただきました。

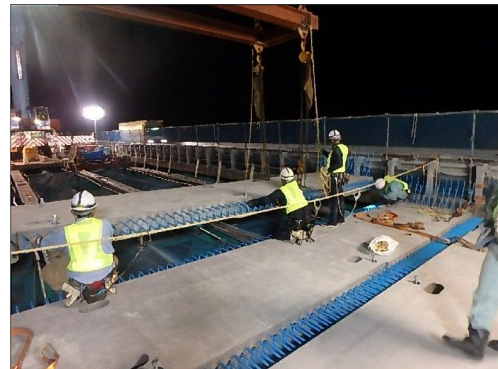
工事等	期間	平成30年																					
		3月			4月			5月			6月			7月			8月						
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
E8北陸道リニューアル工事	6/4~7/27			春休み期間		準備作業	ゴールデンウィーク期間							対面通行規制 設置作業	対面通行規制	対面通行規制 撤去作業				お盆期間			

②効率的な工事実施のための工夫

交通規制期間を短縮するため、新しい床版は、工場で製作した製品（プレキャストコンクリート製品）を用いて工事を実施させていただきます。



現場打ち床版の施工状況



プレキャストコンクリート床版の施工状況

③工事の集約による交通規制回数の抑制のための工夫

今後も必要となる工事を考慮し、リニューアル工事と併せて道路の維持修繕作業や点検作業などを実施させていただくことで工事を集約化し、交通規制回数を抑制できるよう工夫しました。

(2) 交通規制に伴う交通情報（渋滞予測・所要時間情報など）のご提供と迂回ルートのご提案

北陸道リニューアル工事専用WEBサイトでは、交通規制に伴う渋滞予測および交通規制区間の所要時間をご提供するとともに、交通規制期間中の迂回ルートをご提案いたします。

ご利用されるお客さまは、お出かけ前に北陸道リニューアル工事専用WEBサイトの情報を参考にいただき、国道8号・E41東海北陸道への迂回やお出かけ時間の変更などをご検討いただき、余裕を持ってお出かけいただきますようお願いいたします。

<北陸道リニューアル工事専用WEBサイトでの交通情報のご提供>

① 渋滞予測・通過時間の提供

■ 渋滞予測カレンダーの提供

工事期間中に予測されている渋滞情報をカレンダー形式で提供させていただきます。
なお、最新の渋滞予測は専用WEBサイトで随時更新してまいります。

(5月18日現在の渋滞予測)

北陸道 上り線(米原方面)

6月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

北陸道 下り線(新潟方面)

6月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

期間を通して、渋滞の予測はありません

北陸道 上り線(米原方面)

7月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

北陸道 下り線(新潟方面)

7月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

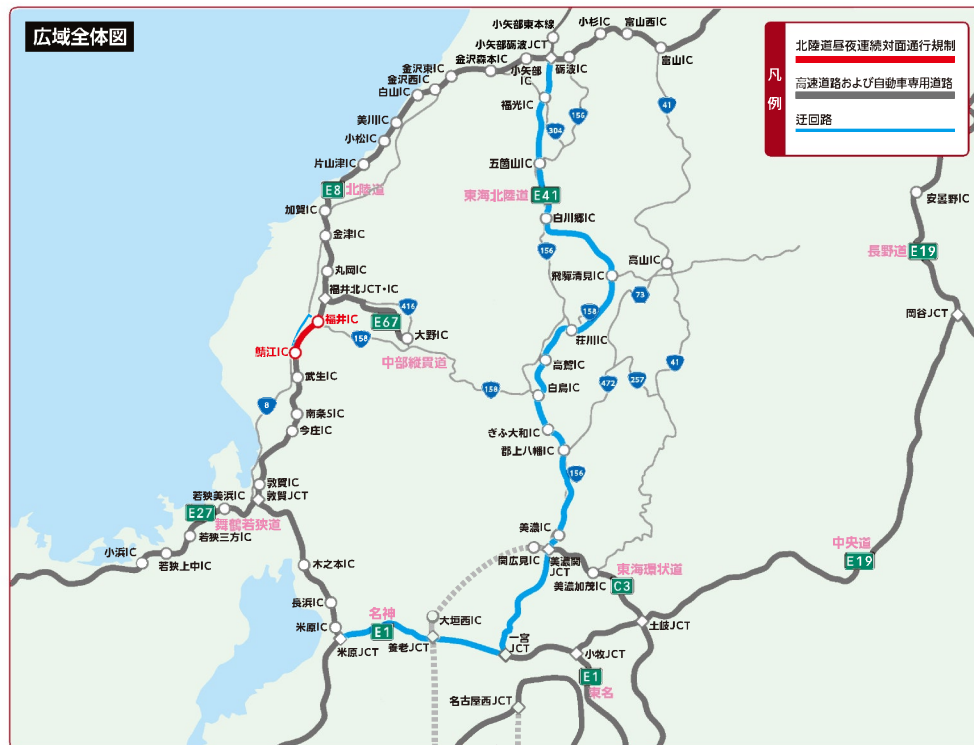
期間を通して、渋滞の予測はありません

走行ルートの選択を検討していただけるよう、工事区間および周辺の渋滞予測・所要時間情報を工事期間中ご提供させていただきます。

② 主な迂回ルートのご案内

土日を中心に混雑が予想されますので、迂回ルートの走行をご検討していただけるよう
主な迂回ルートをご案内させていただきます。

【高速道路ネットワークを活用した広域迂回ルートのご案内】



【一般道を利用した主な迂回ルートのご案内】

ルート番号	主な迂回ルート	所要時間（参考） ※渋滞していない場合
I	福井 IC ⇄ 鯖江 IC ⇄ 国道 158 号 ⇄ 国道 8 号 ⇄ 県道 39 号 ⇄ 鯖江 IC	約 30 分 (高速利用時約 10 分) 【増加時間：+ 20 分】





(3) 高速道路を走行されているお客さまへの情報提供の強化

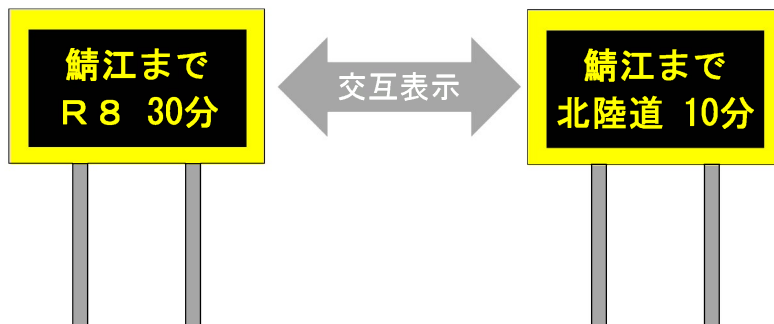
交通規制期間中は、高速道路を走行されているお客さまへ、所要時間情報を提供するため、迂回ルートへの分岐部手前に、特設LED情報板を設置いたします。走行ルートのご検討にご活用ください。

【迂回ルートへの分岐部手前の特設LED情報板の設置予定箇所】



★：特設LED情報板の設置予定箇所

(迂回ルートへの分岐部手前の特設LED情報板の所要時間表示イメージ)



【特設LED情報板による所要時間表示】

(上り福井IC手前での表示例)

3. 安全に高速道路をご利用いただくための取り組み

(1) 交通規制箇所や渋滞末尾での追突事故の防止

・渋滞末尾警戒車の配置

交通規制箇所や渋滞末尾での追突事故を防ぐため、渋滞状況に応じて、交通規制箇所の手前や渋滞末尾付近の路肩に標識車を配置し、走行中のお客さまに注意を呼び掛けます。

(模式図参照)



(渋滞末尾警戒車の配置例)

(LEDガードマンの配置例)

(2) 交通規制箇所での安全対策

・渡り線部に堅固な置き式ガードレールを採用

対向車線などへの誤進入を防ぐため、規制箇所に堅固な置き式ガードレールを設置します。(模式図参照)

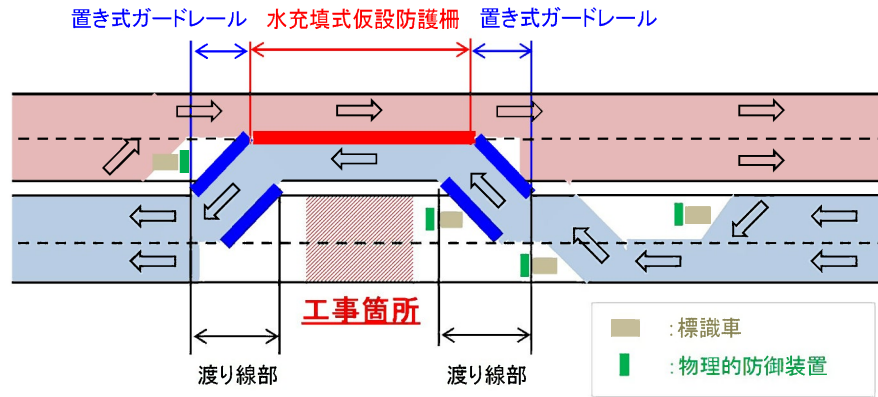


(置き式ガードレール設置状況事例)

・工事箇所への誤進入対策として物理的防御装置および標識車を設置

工事箇所手前に物理的防御装置および標識車を設置し、誤進入した車両と作業従事者との接触を防止します。(模式図参照)





(模式図)

・ 渡り線部直前に注意喚起舗装を設置

渡り線部に進入する車両に対する注意喚起のため、渡り線部直前に注意喚起舗装を設置します。



(注意喚起舗装設置状況事例)

(3) 事故発生時の早急な対応

事故発生時に早急な対応を図るため、レッカー車の事前配備や故障車両の退避場所を確保するための仮設非常駐車帯を設置します。



(レッカーの配置例)



(仮設非常駐車帯設置状況事例)

(4) 対面通行規制の設置に要する期間の短縮

対面通行規制区間における仮設中央分離帯に水充填式仮設防護柵を採用することで、仮設中央分離帯の設置に要する期間の短縮を図ります。



(水充填式仮設防護柵設置状況事例)

4. 高速道路のご利用に際して活用いただく各種情報のご案内

北陸道リニューアル工事に関する各種情報を、テレビCM、ラジオCM、ポスター、リーフレット、ハイウェイテレホン、北陸道リニューアル工事専用WEBサイト、横断幕・懸垂幕・立て看板などによって、事前にお知らせしてまいります。

また、工事期間中には、北陸道リニューアル工事専用WEBサイトのほか、ハイウェイラジオ、ハイウェイテレホンなどでも交通規制情報を提供させていただくとともに、情報板、路上標識、標識車を活用した交通規制情報や安全に走行していただくための注意を呼びかけます。

高速道路を走行される際には、これらの情報をご活用いただき、安全に走行していただきますようお願いいたします。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はサービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）でお願いいたします。

(1) 北陸道リニューアル工事専用WEBサイト

北陸道リニューアル工事専用WEBサイトを開設し、工事計画、工事の進捗状況、交通規制区間の所要時間などの情報をお知らせいたします。また、高速道路ネットワークを活用した広域迂回ルートのご案内や交通規制区間周辺の一般道のご案内もさせていただきます。

<http://hokuriku-renewal.jp>

リニューアル工事専用ダイヤル（工事期間中のみ）でも、同様の情報をご案内いたします。

(2) NEXCO中日本公式WEBサイト

通行料金など高速道路に関する各種情報をご確認いただけます。

<http://www.c-nexco.co.jp/>



(3) 日本道路交通情報センターの道路交通情報

WEBサイト（道路交通情報Now!）(<http://www.jartic.or.jp/>) やお電話で道路交通情報をご確認いただけます。

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666（携帯短縮ダイヤル「#8011」）

※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。

(4) i Highway 中日本

全国的高速道路交通情報をWEBサイトを利用して、地図や文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生または解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



(5) ハイウェイテレホン

リアルタイムの主要道路の交通情報（5分更新）をお電話で24時間入手いただけます。

携帯電話から「#8162 [はい、無事（帰る）]」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報を音声で入手いただけます。

固定電話からは「#8162」をご利用いただけません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

中部地区情報	名古屋局	052 (709) 1620	岐阜局	058 (259) 1620
	豊川局	0533 (82) 1620	四日市局	059 (352) 1620
北陸地区情報	敦賀局	0770 (21) 1620	金沢局	076 (253) 1620
	福井局	0776 (57) 1620	富山局	076 (476) 1620
近畿地区情報	大津局	077 (564) 1620	京都局	075 (602) 1620

また、音声によるハイウェイテレホンと併せて、携帯電話のWEBサイトでご確認いただける「目で見えるハイウェイテレホン」もご活用ください。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はSA・PAにてお願いします。

<http://c-nexco.highway-telephone.jp/main/>



(6) 高速道路上で入手できる道路交通情報

- 道路交通情報板
- 本工事専用特設情報板（路肩LED情報板）
- ハイウェイラジオ（1620kHz）
- ハイウェイ情報ターミナル（サービスエリア・パーキングエリアに設置）
渋滞情報をテレビ画面でわかりやすくお知らせいたします。
- VICS（VICS対応ナビゲーションなどで、道路交通情報入手いただけます）

5. お願い

(1) ゆとりをもった高速道路のご利用を

交通規制期間中は、渋滞や迂回により通常より所要時間が多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった計画を立てていただき、お出かけ前には最新の交通情報をご確認のうえ、ご利用いただきますようお願いいたします。

また、天候や作業の進捗状況などにより工事期間を変更する場合があります。情報板や立看板などでお伝えしてまいります。ご利用の際には事前に通行止めや交通規制情報をご確認くださいませようお願いいたします。

(2) 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾での追突事故のおそれがあります。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして、追突事故の防止にご協力ください。



(3) 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する場合があります。

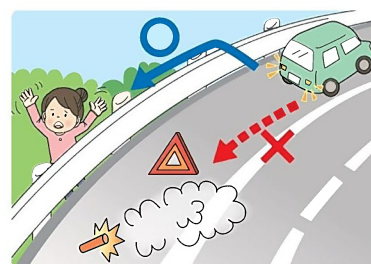
運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いいたします（2008年6月1日に道路交通法が改正され、後部座席のシートベルトの着用が義務付けられました。）。



(4) 高速道路上で停止した場合は

事故や故障などにより万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください。なお、設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通って移動してください。

また、車内や道路上にとどまるのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意して、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。避難後は、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いいたします。



(5) 高速道路の逆走にご注意を

行き先や出口間違いをした際のUターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いいたします。



また、高速道路をご利用される際には、標識や路面標示をご確認いただき、指定された方向への走行をお願いいたします。万が一、逆走をしてしまった場合には、周囲をご確認のうえハザードランプを点灯して路肩などに停止し、安全な場所から速やかに道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いいたします。

(6) 高速道路で異常を見つけたら

高速道路を走行中に「故障車」や「落下物」、「道路の損傷」などを見つけたら、道路緊急ダイヤル『#9910』（通話料無料）にお電話ください。

(7) 落下物にご注意ください！

落下物の責任は落とした人にあります。出発前やサービスエリアなどでの休憩時には、車両の点検をおこない、荷物を積載する場合はシートをかけてロープでしっかり固定するなど、走行中にゆるんだり落下させたりしないよう注意してください。

落下物を見つけた場合は、安全な場所から道路緊急ダイヤル（#9910）に通報をお願いいたします。通報を受け、高速道路会社の道路管制センターが道路情報板に「落下物注意」の情報を流すとともに、交通管理隊が落下物を回収いたします。

(8) 「あおり運転」は絶対にやめましょう！

前方の車に極端に接近して運転するなどのいわゆる「あおり運転」は、大変危険です。

車を運転する際は、周りの車の動きなどに注意して安全な速度での運転を心掛け、十分な車間距離を保つとともに、無理な進路変更や追い越しは絶対にしないでください。

危険な運転者に追われるなどした場合は、サービスエリアなど、交通事故に遭わない安全な場所に待避するとともに、警察に110番で通報してください。交通ルールを守った、思いやり・ゆずり合い運転を心掛けていただきますようお願いいたします。

以 上